

陶器のムラに 眠る人々

—陶邑と周辺地域の古墳を考える—

記念講演

10月28日(日)

樋口吉文氏(堺市博物館主任学芸員)

「陶器山周辺の古墳と集落」

11月11日(日)

中村 浩氏(大阪大谷大学文学研究科教授)

「陶邑と古墳」

午後2時～午後4時(いずみの国歴史館1階会議室)
記念講演、歴史講座ともに定員80名(先着順、申込不要)

歴史講座

10月7日(日)

横田明日香(和泉市教育委員会文化財振興課)

「マイ山古墳の調査」

角南辰馬(和泉市教育委員会文化財振興課)

「信太狐塚古墳の調査」

12月2日(日)

白石耕治(和泉市教育委員会文化財振興課)

「土師器と須恵器の陶棺」

平成19年 10月6日(土) → 12月16日(日)

開館時間: 午前10時～午後5時(入館は午後4時30分まで) 休館日: 毎週月曜日(祝日は開館) / 祝日の翌日(土・日の場合は開館)

入館料: 大人200円 [160円] 大・高生100円 [80円] ※ [] は団体30名以上。65歳以上、中学生以下、障害者(介護者1名含む)は無料



鉄道

泉北高速鉄道「和泉中央」駅下車、徒歩20分

バス

〈和泉中央駅〉から
南海バス3番乗り場より、美術館前行き乗車
「緑ヶ丘団地(桃大正門前)」下車、徒歩5分
〈泉大津・和泉府中方面から〉
南海バス 春木川・春木北口・若櫻 各方面行き乗車
「内田上」下車、徒歩7分

自動車

桃山学院大学正門を通り抜け、坂(市道)を直進

古文書講座 入門編(全4回)

11/3(土)、17(土)、12/1(土)、15(土)
午後1時30分～午後3時30分
いずみの国歴史館1階会議室

定員50名。全4回参加できる方を募集します。
10/16(火)より、いずみの国歴史館で電話受付。

陶器のムラに眠る人々

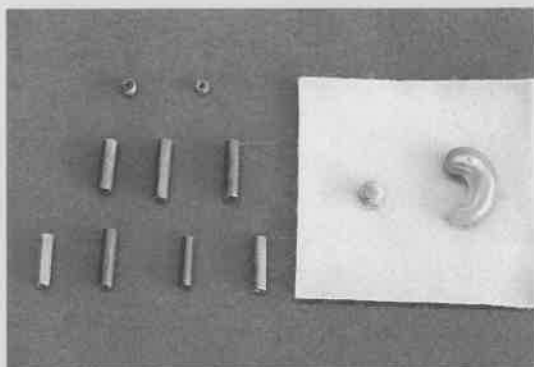
—すえむら 陶器と周辺地域の古墳を考える—



信太狐塚古墳 前方部の掘り割り



マイ山古墳 須恵器群



マイ山古墳 第1主体部の装身具



和泉市 三林12号墳 横穴式石室

開催趣旨

古代人が埋葬されている古墳には、たくさんの文物がいっしょに納められているため、当時の生活、風習などが分かります。また、古墳の形や規模などを相互に比較することによって、地域だけでなく広く国内に及ぶ政治経済が理解できることもあります。

近年、泉北丘陵や信太山丘陵で古墳の発掘調査が行われたことにより、新しい情報が蓄積されてきています。とりわけ、和泉市、堺市、大阪狭山市の丘陵地には、古代の大窯業地帯として『陶器』の名で広く知られています。ここでは、須恵器と呼ばれている土器作りに携わった人たちや、それを束ねた首長たちの古墳が確認されています。

今回の企画は、最新の調査成果だけでなく、20数年以上前に調査された古墳の出土品をまじえて展示するものです。古墳の出土品から読み取れる古代人の息吹に触れていただき、5、6世紀の陶器とその周辺の動向に焦点を当てます。

主な展示資料

- 堺市 野々井9号墳 石製子持勾玉 (大阪府教育委員会)
- 堺市 檜尾塚原2号墳 陶棺 (大阪府教育委員会)
- 堺市 檜尾塚原8号墳 水晶製丸玉 (大阪府教育委員会)
- 堺市 牛石7号墳 馬具、装身具一式 (大阪府教育委員会)
- 堺市 柵北古墳 須恵器 装飾付器台 (堺市教育委員会)
- 堺市 陶器千塚・カマド塚 須恵器群 (堺市博物館)
- 堺市 陶器千塚・狐塚 鉄鋌 (堺市博物館)
- 高石市 富木車塚古墳 馬具一式、くびれ部出土須恵器群 (大阪市立美術館・高石市教育委員会)
- 和泉市 和泉黄金塚古墳 円筒・形象埴輪、ガラス製小玉 (和泉市教育委員会)
- 和泉市 聖神社古墳群 須恵器群 (大阪府立泉天津高等学校)
- 和泉市 信太姫塚古墳 須恵器群 (和泉市教育委員会)
- 和泉市 信太狐塚古墳 須恵器 高杯蓋・装飾壺 (大阪府立泉天津高等学校)
- 和泉市 目塚古墳 大刀 (和泉市教育委員会)
- 和泉市 向代1号墳 陶棺、装身具一式 (和泉市教育委員会)
- 和泉市 下代古墳群 装身具一式 (和泉市教育委員会)
- 和泉市 寺門1号墳 鉄刀 (財団法人大阪府文化財センター)
- 和泉市 唐国池田山古墳群 装身具一式 (和泉市教育委員会)
- 和泉市 マイ山古墳 大刀、装身具一式、石製紡錘車、須恵器群 (和泉市教育委員会)
- 和泉市 名古山古墳 鉄製胡祿 (大阪府教育委員会)
- 岸和田市 三田古墳 環頭大刀、円筒・形象埴輪 (財団法人大阪府文化財センター)